

(参考) 余裕期間が設定された工事における契約書への記載について

(頭書)

建設工事請負契約書

印
入
紙

全体工期を記入

1 工事名
※任意着手方式において工事開始日の変更があった場合、
工期末のみが工事開始日の変更した日数分、前後する。

2 工事場所

3 工期 令和 年 月 日から ←契約締結日の翌日
令和 年 月 日まで ←工事完了日

4 工事を施工しない日 指定あり (特記仕様書記載のとおり) 指定なし

工事を施工しない時間帯 指定あり (特記仕様書記載のとおり) 指定なし

5 請負代金額

		十億			百万			千		円
--	--	----	--	--	----	--	--	---	--	---

うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 _____ 円

6 解体工事に要する費用等 別紙のとおり

7 契約の保証
(該当するものに☑)
発注者が指定する契約の保証
 (1) 金銭的保証 (2) 役務的保証に対応可能な保証 (3) 免除

受注者が選択する金錢的保証の種類

※上記(1)が指定された場合に以下のいずれかを選択

- 契約保証金 有価証券 (利付国債又は地方債)
 金融機関の保証 保証事業会社の保証
 公共工事履行保証証券 履行保証保険

8 部分払いの限度回数 回

9 契約成立に当たっての福岡市議会の議決の要否 必要 不要
(該当するものに☑)

上記の工事について、発注者と受注者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、受注者が共同企業体を結成している場合には、受注者は、別紙の建設工事共同企業体協定書により上記の工事を共同連帶して請け負う。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日 ←契約締結日

発注者 福岡市博多区博多駅前一丁目28番15号

福岡市

福岡市水道事業管理者

坂本 秀和 印

受注者 所在地

商号又は名称

代表者役職氏名

印